

小菅ヶ谷小学校地域防災拠点 運営委員会規約

2023 年 5 月 30 日

Ver.1.1

改訂記録

Ver	記録日	改訂内容	起案	備考
Ver.1.0	2022/12/12	・「小菅ヶ谷小学校地域防災拠点運営委員会設置要綱」を横浜市立小菅ヶ谷小学校地域防災拠点運営マニュアルから切り離し、「小菅ヶ谷小学校地域防災拠点運営委員会規約」として、別紙扱いとして新たに制定	安藤	
Ver.1.1	2023/5/30	・第 2 条 2 の拡大を削除 ・第 6 条 3 の拡大を削除 ・第 7 条 11 の「拡大運営役員」を班員と改める。 ・第 9 条 2 の「のうち、拡大運営委員を除いた役員」を削除 ・第 12 条(1)(2)の「及び拡大運営委員」を削除 ・第 13 条の「及び拡大運営委員会」を削除		

小菅ヶ谷小学校地域防災拠点運営委員会規約

(目的及び設置)

第1条 災害時において、横浜市が指定した小菅ヶ谷小学校に避難した住民に対する救援・救護活動を行うとともに、防災拠点・避難所としての適正な管理運営を図るため、小菅ヶ谷小学校地域防災拠点運営委員会(以下「運営委員会」という)を設置する。

(組 織)

第2条 運営委員会は、この地域の住民代表、小菅ヶ谷小学校管理者、消防団、横浜市職員(栄区災害対策本部学校拠点班員)によって、別表に掲げる委員をもって構成する。

2 運営委員は、各自治会・町内会からの推薦によって、別表に掲げる委員をもって構成する。

3 運営委員会に必要な班を設置することができる。

(活 動)

第3条 本運営委員会は、震災発生時の混乱と動揺の中で、運営委員会を円滑に運営できるように、下記の活動を行うことにより、地域防災力の向上に努める。

(1)避難所開設準備、運営方法等の打ち合わせ及び運営マニュアルの作成・改善

(2)防災資機材等の使用方法の習得などの研修会、講習会の開催

(3)防災訓練の実施及び参加

(4)訓練等を通じた地域防災の担い手の育成

(5)その他地域防災力の向上に必要な事項

重点訓練項目として、下記がある。

運営委員会の開設準備方法と運営方法、避難所施設の確認、備蓄物資・機材の点検と取扱いの習熟、班の編成と活動内容の把握、被災住民の受入れ方法の訓練、情報伝達訓練、消防団等との連携による救助・救命訓練

(委員の任期)

第4条 運営委員会委員の任期は4月1日から翌年3月31日の1年とする。ただし、翌年度の委員が決するまでの間は引き続きその職を行う。

2 任期中に交替した委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 会長の任期は原則2年とし、それ以降については運営委員会の決議事項とする。

(関係自治会・町内会)

第5条 本運営委員会の参加組織は、飯島町内会、富士見台自治会、百合ヶ丘自治会、本郷台自治会、栄リベラヒルズ自治会および、みどり野ハイツ自治会である。

(役 員)

第6条 運営委員会は、各自治会・町内会から推薦された者の中から次の役員を置く。

(1)会長 1人

(2)副会長 若干名

(3)事務局長 1人

(4)会計 1人

(5)会計監査 1人

(6)班長(備蓄資機材班、庶務班、情報班、救出救護班、食料物資班) 各1名

2 役員は、委員の互選によって定める。

3 運営委員(班員)は、各自治会・町内会から若干名が推薦され、各班員に任命される。

(役員の職務)

- 第7条 会長は、運営委員会を代表し、鍵の解錠・避難所の開設・運営・本部運営会議の招集・避難所の運営本部の縮小及び解散の指揮権を有し、会務を統括するとともに会議の議長となる。
- 2 副会長は、運営会議の議事録作成・出欠確認、訓練等の記録を行うとともに、会長を補佐し、会長が欠けた時、または会長に事故あるときは、その職務を代行する。
 - 3 事務局長は、本会の事務局を統括し、会長・副会長に事故あるときは、その職務を代行する。また、会計役員の補佐を行なう。
 - 4 庶務班長は、避難所運営に関する総合調整、避難所でのルール策定を行なう。また、トイレの確保(学校施設のトイレの状況把握及び使用に関する取り決め)を行なう。
 - 5 情報班長は、避難所の情報の収集と伝達に関する活動を行なう。
 - 6 救出救護班長は、被災者の救出活動、応急救護に関する活動を行なう。
 - 7 食料物資班長は、水、救援物資の確保・配布などの管理を行なう。
 - 8 会計は本会の経理事務全般および、本会の財産管理を担当する。
 - 9 会計監査は、本会の一般会計および収支決算等について監査を行なう。
 - 10 小学校管理者、区役所、消防団は、避難所運営に協力し、援助を行なう。
 - 11 運営委員(班員)は、班長の指揮のもと各班の運営に関する活動を行なう。
 - 12 役員とは別に、この拠点に近い教職員が連絡調整員として若干名指名され、運営に協力する。

(顧問および参与)

- 第8条 本会に顧問および、参与を置くことができる。
- 2 顧問は、運営委員会の承認を得て、会長が地域住民の中から委嘱する。
 - 3 顧問は、運営委員会の諮問に応ずるとともに、運営委員会に出席して助言または、意見を述べることができる。
 - 4 参与は、会長が運営委員会の承認を得て、防災に関する有識者を委嘱することができる。
 - 5 参与は、会長の要請により、運営委員会に出席して助言または、意見を述べることができる。
 - 6 顧問及び参与は、運営委員会により災害救助活動の一部を委嘱されることがある。

(会議)

- 第9条 本会の会議は、運営委員会、臨時運営委員会とし、会長がこれを召集する。
- 2 運営委員会は第6条に定める役員をもって構成する。また、臨時運営委員会は、第6条に定める役員をもって構成する。
 - 3 運営委員会は本会の最高議決機関とし、原則として年度初めに開催し、事業計画および、事業予算等を審議決定する。
 - 4 運営委員会は、運営委員の過半数以上の出席をもって成立する。
 - 5 臨時運営委員会は、会長が運営委員会に図り、必要と認めたときに開催し、臨時運営委員会委員の半数以上の出席をもって成立する。
 - 6 運営委員会および臨時運営委員会の議決は、出席者の過半数以上の賛成をもって決定する。
 - 7 顧問および参与は、議決権を有しない。

(事務局)

- 第10条 運営委員会の事務局は、会長宅に置く

(会 計)

第 11 条 本会の運営費は、助成金およびその他収入をもってあてる。

(1) 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(2) 会計役員は、本会の経理を担当し、年度末には決算報告を行う。

(横浜市市民活動保険)

第 12 条 本会の活動中のけがや、他人の物を壊した場合などに適用する補償制度である。

(1) 傷害事故補償: 本会の運営委員がその活動中に発生した急激かつ偶発な外来事故によって、死亡・負傷した場合に保険金が支払われる場合がある。

(2) 賠償責任事故補償: 本会の運営委員の過失により、他人にけがを負わせたり、他人の物を壊してしまったりなどした結果、被害者から損害賠償を求められ、法律上の賠償責任を負った場合に保険金が支払われる場合がある。

*** 詳しくは横浜市市民活動保険の内容を確認のこと。**

(委 任)

第 13 条 この要綱に定めるもののほか、運営委員会の運営に関し必要な事項は、運営委員会が定める。

(付 則)

第 14 条 本会の規約を改正する場合は、運営委員会の承認を得なければならない。

横浜市立小菅ヶ谷小学校 地域防災拠点運営マニュアル

2025 年 4 月 30 日

Ver. 3. 4

（作成：安藤 健一）

改訂記録

Ver	記録日	改訂内容	起案	備考
Ver. 1.0	2013/4/1	小菅ケ谷小学校地域防災拠点運営委員会設置要綱を追加。	安藤	
Ver. 1.1	2014/4/1	棚卸表見直し	安藤	
Ver. 1.2	2015/4/1	棚卸表見直し	安藤	
Ver. 1.3	2016/4/1	棚卸表見直し	安藤	
Ver. 1.4	2017/4/15	備蓄資機材班を追加、役員の職務を見直し。	安藤	
Ver. 1.5	2017/8/26	委員会活動状況確認票見直し	安藤	
Ver. 1.6	2017/8/26	備蓄品棚卸による見直し	安藤	
Ver. 1.7	2018/2/4	避難スペース割振り見直し	安藤	
Ver. 1.8	2018/4/14	・ 2018/2/17 備蓄品棚卸による見直し ・ 小菅ケ谷小学校地域防災拠点運営委員会設置要綱 会長の任期について追記	安藤	
Ver. 1.9	2018/4/14	・ 小菅ケ谷小学校地域防災拠点運営委員会設置要綱 会長の任期について表現を変更	安藤	
Ver. 2.0	2018/5/28	図 1 小菅ケ谷小学校地域防災拠点 避難スペース割振りを見易く修正	安藤	
Ver. 2.1	2018/8/4	発災から避難まで Q&A Q4 の避難者の区割り方法見直し、図 1 の相互参照修正	安藤	
Ver. 2.2	2019/5/6	・ 棚卸表 P7-P9 を別紙に移行し、最新版に更新。 ・ 避難所開設に必要な書類を別紙に変更。	安藤	
Ver. 2.3	2020/5/12	・ 「避難場所」⇒「避難所」に修正 ・ 第 12 条 「慶弔」⇒「横浜市市民活動保険」に変更。その内容も含め修正。 ・ 発災時の各班の役割 (1) 2 箇所項目のズレを修正。 (2) 庶務班の「トイレ確保」を「救出救護班」に修正。	御園生	
Ver. 2.4	2020/5/12	・ 第 4 条の 3 項：位置と文字の色/ボイド、「アンダーライン」と「ver1.9」の削除 ・ 第 6 条の (4)：会計（兼任を認める）⇒（兼任を認める）を削除	御園生	
Ver. 2.5	2020/5/12	・ 小菅ケ谷小学校地域防災拠点運営委員会設置要綱のインデント位置を修正。 ・ <体育館裏の受水槽取り扱い手順>の受水槽への蛇口取り付け方法の図の貼付けダブリ部分の修正。	安藤	

Ver	記録日	改訂内容	起案	備考
Ver. 2. 6	2022/12/21	・小菅ケ谷小学校地域防災拠点運営委員会設置要綱の第3条（1）に避難所開設準備を追記 ・小菅ケ谷小学校地域防災拠点運営委員会設置要綱の重点訓練項目に「開設準備」を追記 ・防災関係先電話番号に栄区災害ボランティアセンター及び横浜栄・防災ボラネットを追記 ・防災無線電話、公衆電話の設備状況を追記 ・栄区災害対策本部の横に災害時栄区災害ボランティアセンターを追記 ・小菅ケ谷小学校地域防災拠点運営委員会の役割の下欄に※災害時における各班の規模や役割の予想を追記 ・「小菅ケ谷小学校地域防災拠点運営委員会設置要綱」をマニュアルから切り離し、「小菅ケ谷小学校地域防災拠点運営委員会規約」として、別紙扱いとする。	安藤	
Ver. 2. 7	2023/6/8	小菅ケ谷小学校地域防災拠点データを令和5年4月1日現在に更新	安藤	
Ver. 2. 8	2023/6/8	小菅ケ谷小学校地域防災拠点データの飯島町内会の世帯数に誤りを修正。それに伴い、地域世帯数と地域人口（概数）も併せて修正。 （誤）110世帯（正）114世帯	安藤	
Ver. 2. 9	2023/6/12	<体育館裏の受水槽取り扱い手順>の内容を削除	安藤	受水槽が使えなくなることから
Ver. 3. 0	2023/9/4	防災関係機関等連絡先に以下を追記 ・栄区役所総務課 MCA無線電話番号：134 ・小菅ケ谷小学校 MCA無線電話番号：921 ・小菅ケ谷小学校 外線電話番号	安藤	
Ver. 3. 1	2023/9/11	防災関係機関等連絡先に以下を修正 ・栄区役所総務課 MCA無線電話番号:14100134 ・小菅ケ谷小学校 MCA無線電話番号:14100921	安藤	
Ver. 3. 2	2023/9/11	防災関係機関等連絡先の以下を修正 ・小菅ケ谷小学校 MCA無線電話番号： （誤）14100921 （正）14126921	安藤	
Ver. 3. 3	2024/5/26	小菅ケ谷小学校地域防災拠点データを令和6年4月1日現在に更新	安藤	

Ver	記録日	改訂内容	起案	備考
Ver. 3.4	2025/4/30	小菅ヶ谷小学校地域防災拠点データを 令和7年4月1日現在に更新	安藤	

小菅ヶ谷小学校地域防災拠点データ

1 関係自治会・町内会（令和7年4月1日現在）

- ・本郷台自治会 約933世帯（51.3%）
- ・富士見台自治会 約350世帯（19.2%）
- ・みどり野ハイツ自治会 約183世帯（10.0%）
- ・百合ヶ丘自治会 約150世帯（8.3%）
- ・飯島町内会（貝殻坂地区） 約112世帯（6.2%）
- ・栄リベラヒルズ自治会 約90世帯（5.0%）

2 地域世帯数 約1,818世帯

3 地域人口（概数） 約4,490人（地域世帯数×2.47人*）

* 栄区の平均世帯人数

4 拠点電話番号

（一般） 893-1218
（FAX） 894-2145

防災関係機関等連絡先

防災関係機関	電話番号	備考
栄区役所総務課	894-8311	MCA 無線電話番号：14100134
（夜間・休日）	894-8181	
（防災用携帯）	090-3064-4003・4004	
栄区役所福祉保健課	894-6917	
栄消防署	892-0119	
栄警察署	894-0110	
水道局お客様サービスセンター	847-6262	
環境事業局栄事務所	891-9200	
栄土木事務所	895-1411	
東京電力戸塚営業センター	0120-99-5776	
東京ガス神奈川お客様センター	948-1100	
NTT 神奈川支店	116	電話器故障の場合 113
栄区災害ボランティアセンター	894-8521	栄区社会福祉協議会事務局長 室井慶之
横浜栄・防災ボラネット	893-1959	松田成人
小菅ヶ谷小学校	893-1218	MCA 無線電話番号：14126921

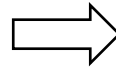
※小菅ヶ谷小学校職員室には、防災無線電話が設置、職員室廊下には、防災無線電話モジュージャックが設置されています。また、体育館入口上部には、公衆電話回線が2回線分のモジュージャックが設置されています。（各々の電話機は、防災備蓄倉庫Aに保管）

横浜市災害対策本部

栄区災害対策本部

栄区地域防災拠点運営委員会連絡協議会

ボランティア依頼



栄区災害ボランティアセンター

ボランティア派遣



震災時避難所（地域防災拠点）

小菅ケ谷小学校地域防災拠点運営委員会の役割

会 長	副会長	副会長	事務局長	学校施設 管理者	行政職員
-----	-----	-----	------	-------------	------

○鍵の解除 ○避難所の開設 ○避難所の運営 ○本部運営会議の招集

○避難所運営本部の縮小及び解散

備蓄資機材班 ○備蓄資機材の統括管理

○備蓄品リストの作成更新

庶務班 避難所運営に関する総合調整、避難所でのルール策定を行なう。また、トイレの確保（学校施設のトイレの状況把握及び使用に関する取り決め）を行なう。

○区本部との連絡調整（第一報＜速報＞及び定期報告など）

○ボランティアに関する業務（受付、各班への振り分けなど）

○避難所でのルール策定（ごみ処理の当番制、ペット対策など）

○その他、他の班に属さないこと

情報班 避難所の情報の収集と伝達に関する活動を行なう。

○避難所の情報管理に関する活動（学校施設の安全確認を含む）

○避難所周辺状況の確認（近隣の避難所の状況把握を含む）

○避難所内での情報収集と伝達（掲示板・チラシ・音声・通訳など）

○避難者の受入（スペース等の割振りなど）

○地域防災拠点や周辺地域への巡回警備、在宅者への訪問・援助

救出救護班 被災者の救出活動、応急救護に関する活動を行なう。

○被災者の救出活動（消防などの救助隊への協力）

○被災者への応急救護に関する活動（傷病の重度～軽度の把握など）

○傷病者の地域医療救護拠点への搬送

○避難者名簿に関する業務（行政職員と協力）

食料物資班 水、救援物資の確保・配布などの管理を行なう。

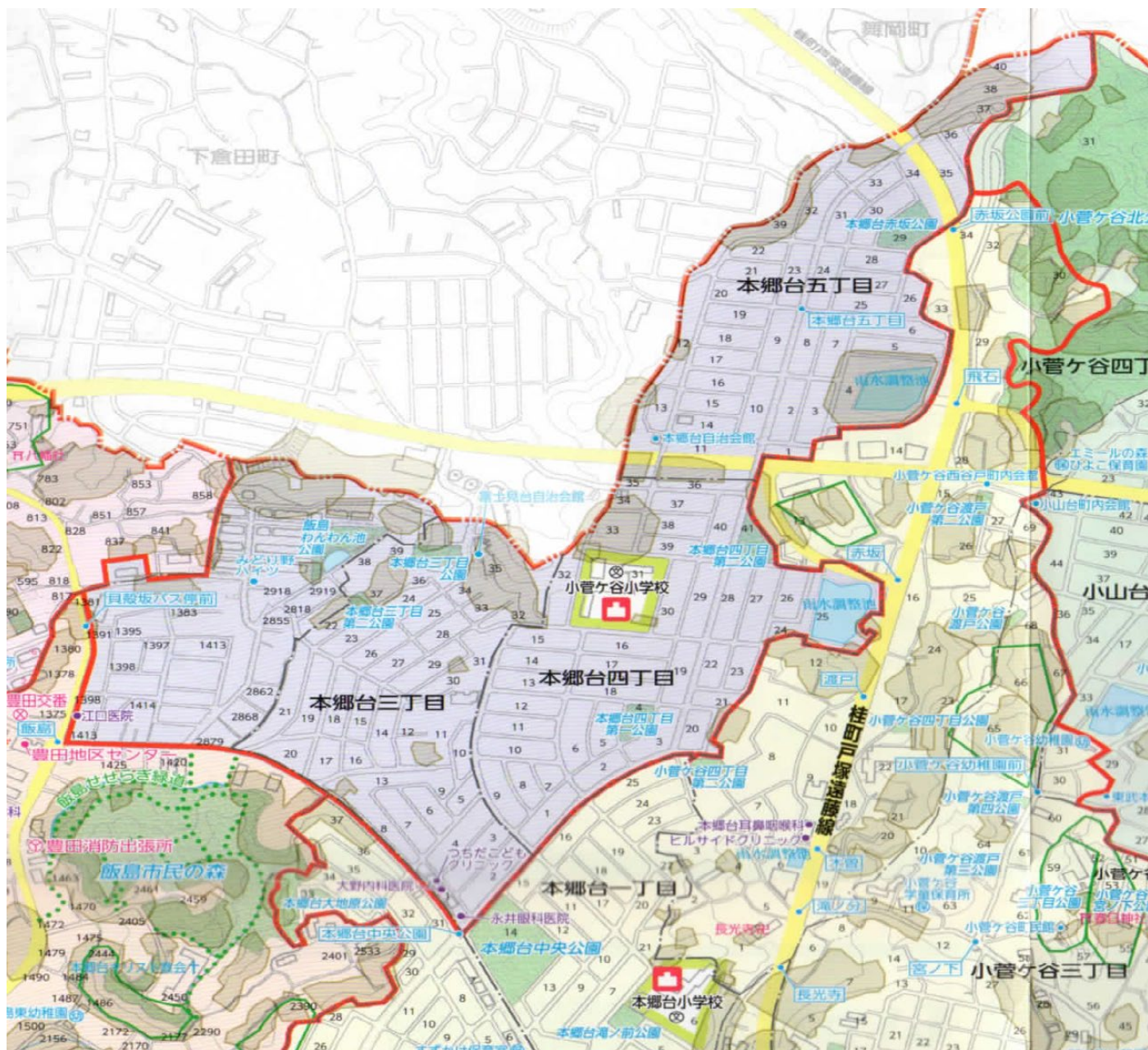
○水の確保（飲料水、生活用水、トイレ用水など）

○食料の調達・配布（在宅・周辺被災者への配布）及び防疫対策

○救援物資の確保・配布などの管理

※災害時における各班の規模や役割は、被災状況や避難者層などその時々状況に応じて、随時変動することが予想されます。

小菅ヶ谷小学校地域防災拠点エリアマップ



改訂記録

Ver	記録日	改訂内容	起案	備考
Ver.1.0	2019/11/25	初版		
Ver.1.1	2020/5/10	避難者リストの表を一部修正		
Ver.1.2	2020/5/11	・ 1/11、「震度 6 強の地震」⇒「大地震」 ・ 「避難場所」⇒「避難所」 ・ 10/11、活動状況確認票の庶務班欄 カ. ペットの取り扱いを決めているか？ ク. 防疫対策など環境衛生は保たれているか？ 上記の 2 点を救出救護班に変更		
Ver.1.3	2020/5/11	・ 文字の大きさを揃え、インデント位置を修正。 ・ 避難者カード⇒避難者リストに変更 ・ 特記事項の記入欄を大きく変更 ・ ボランティアの表に住所を追加		
Ver.1.4	2020/5/12	・ 10/11 (ケ の後に余計な口を削除) ・ 11/11 の「避難場所」の 2 箇所⇒「避難所」		
Ver.1.5	2020/9/29	・ 健康観察シートを追加 ・ Q&A の書式を修正		

発災から避難まで Q&A

【地震の発生】

自宅にいと、**大地震**が発生しました。運営委員のあなたと家族は無事です。自宅は、窓が割れて部屋に散乱していますが、建物は無事です。各部屋では家具が倒れ、物品が散乱しています。町内は停電しており、真っ暗です。ラジオのスイッチを入れると、相模湾近海を震源とする地震が発生し、横浜市は震度 5 強を観測したことを放送しています。自宅を出ると、砂埃が上がっており、近隣の古い木造家屋は、何棟も倒壊しています。いつとき避難所では、住民が集まり始めています。

(Q1) この後どのような行動をしますか？

(A1)

家を出るときは、ガスの元栓を閉め、電気のブレーカをオフ（再通電火災防止）にし、戸締りを忘れないようにする。車は使わず歩いて避難する。

- ・いつとき避難所の把握
- ・要援護者の安否確認
- ・地域の建物等被害状況把握
- ・火災・ガス漏れなどの危険要因の把握
- ・負傷者発生状況の把握

防災拠点に行くと、教職員 3 人、運営委員長、運営委員の数人がいました。集まった方々の地区では、皆同じように古い木造家屋が倒壊しているとのこと。これらの状況と震度 5 強であることから、早急に防災拠点避難所を開設することで意見が一致しました。

(Q2) 防災拠点避難所の開設決定に際してまずは、何をしますか？

(A2)

(1) 学校開校時（平日昼間）

教職員は、児童生徒の安全確保のため校庭等あらかじめ定めた場所に誘導後、保護者を待って児童生徒を引き渡す。校庭では、混乱を避けるため、避難者と児童を区分する。

運営委員会は教職員と連携し、校門の鍵を開けて避難者を校庭で地区別などに集合させ待機してもらう。（予め待機場所を指定する。）

(2) 学校閉校時（夜間及び休日）

鍵を保管している学校教職員、又は鍵を保管している運営委員等が直ちに学校へ参集し、周辺地区の被害状況や避難者の集結状況により、すみやかに鍵を開け被災者を校庭に誘導する。

降雨の場合は、雨を避けられる場所に誘導する。傷病者や要援護者を優先してスペースを確保する。

- ・学校関係者と連携をして施設の安全を確認
- ・水道・トイレの使用可否の確認
- ・情報ツールの使用可否の確認
- ・防災備蓄庫の確認および開錠
- ・運営委員の参集状況の把握

体育館と防災備蓄庫には被害がありません。施設の点検が終了したので、避難者を受入れる準備を始めることにしました。停電と断水が発生し、トイレは便器が壊れていませんが、水は流れない状況でした。

(Q3) 避難者の受け入れ準備は何をしますか？

(A3)

- 避難者カード、健康観察シートの準備、ソーシャルディスタンスを保つために誘導員はハンドマイクを使用すること。
 - トイレ対策備蓄品の使用順位を決める。感染疑い有の方は専用トイレを使用すること。
- ① 学校施設 ② トイレパック ③ 組立式トイレ

多数の住民が避難に訪れたので、避難者リストを手渡して記入しています。運営委員と避難者により体育館のスペースの区割りをすることにしました。

(Q4) どのように区割りしますか？

(A4)

別紙 のとおり、避難してきた順番に割り振りを行う。

- 拠点に到着時に避難者の健康状態を確認します。
- 検温チェックで感染症状や兆候が確認された場合は、事前に用意した専用スペースに案内します。
- 症状等に応じて、動線やスペースを分けます。
- 割り振りスペースの確認、通路の確保
- 一世帯が一区画を使用し、人数によって 広さを調整します。
- 定期的な換気や掃除、身の回りの整理整頓により、居住スペースの衛生環境を整えます。
- 要援護者は、ランチルームを、乳幼児を抱えた母親には、保険相談室を活用する。
「一例」・高齢者用は体育マット等の活用 ・パイプ椅子やブルーシートの活用
・近隣の店舗から段ボールを調達

避難者リストの集計により避難者数は 300 人で全員受入れが終了しました。デジタル移動無線機により区役所との通話は可能でした。

(Q5) 今後の避難生活のために予想される事態や必要物品は何でしょう？

(A5) 水が使用できない時、排水には、プールなどの水を汲みおいて利用する。

- 基本的な感染症対策である手洗いや 咳エチケットを守ります。
- 会話でもウイルスを含んだつばが飛ぶことがあるため、食事中の会話は自粛します。
- 段ボール箱とビニール袋でゴミ箱を設置する。
- 備蓄されている「パック式トイレ」を設置し、使用する。使用後は、備付けのゴミ箱に入れておく。
(燃やすゴミとして回収)
- タンク式トイレを使用する際には、長く使用できるように「ならし棒」を利用し多くし尿を貯留させる。
- し尿の貯留状況により、区本部へ連絡して、し尿回収を依頼する。
- トイレの消毒には、あらかじめ用意したクレゾール等の消毒液を用いる。水がある場合には、消毒液を所定の濃度に薄めて、噴霧器を用いて、便器内および便器周りに散布する。
- 毛布などの物資を手渡す場合には、回収した避難者リストにチェックすると、毛布と配布者の管理ができます。

避難者の過半数は、女性と高齢者です。学校の女性用トイレは長蛇の列となっています。

(Q6) どのようなトイレ対策をしますか？

(A6)

- 女性がトイレに行けず体調を崩してしまう事例が多く発生していることから、男性は外、女性は建物でトイレパックを使用するなどの配慮も必要です。また、組立式トイレは、し尿回収車の侵入ができる場所に設置してください。

配布した備蓄食料、水の飲食後のゴミが体育館や教室の隅に溜まり始めました。また、トイレパックがトイレのごみ箱からあふれ始めました。

(Q7) どのような対策をしますか？

(A7)

- 災害時でもゴミの分別は必要です。備蓄品の納品用段ボールを活用するなど、早期に分別を開始しましょう。
- ゴミ回収場所やトイレ掃除、その他避難所での住民自治に必要な事項は、避難者が協力して行うルールなどについて、話し合う必要があります。
- 便や尿にもウイルスは潜んでいるため、トイレの定期的な清掃やトイレ後の手洗いや手指消毒をしましょう。

広域避難場所への避難誘導

小学校に大火災が延焼拡大する恐れがある場合には、熱や煙から生命・身体を守る為避難者を一時的に広域避難場所へ避難させる。

平常時から、広域避難場所への避難経路を確認し、危険個所を調べておき、円滑な避難誘導をできるようにしておく。

小菅ヶ谷小学校地域防災拠点周辺の広域避難場所は、本郷台駅前一帯および飯島団地です。

避難者リスト(小菅ヶ谷小学校避難所)

自治会名											作成日	年 月 日	
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	-------	--

	(ふりがな) 姓 名	性別		年 代 (当てはまる年代に○をしてください)							伝 言 等(自宅・家族の 状況、ケガ、病状など) * 未就学児の場合は、 年令を記入願います。 * <u>運営委員は、この避難者リストには記入しないこと。</u>
				未就 学児	小学 生	中学 生 以上 10代	20 代 30 代	40 代 50 代	60 代 70 代	80 以上	
1	()	男	女								
2	()	男	女								
3	()	男	女								
4	()	男	女								
5	()	男	女								
6	()	男	女								
7	()	男	女								
8	()	男	女								

小菅ヶ谷小学校避難所開設状況報告書

1 報告日時 年 月 日 時 分 報告者氏名

2 避難所開設の必要性

- ☐ 運営委員会により避難所が開設されている。【開設日時 月 日 時 分】
- ☐ 今後、避難所の開設が必要と見込まれる。
- ☐ 現時点では、避難所開設の必要性がないと見込まれる。

3 運営委員会・行政職員の参集状況 【 月 日 時 分 現在】

区分	人数	役職	氏名	役職	氏名
運営委員会					
学校教職員					
行政職員					

4 避難の状況

避難者の有無 ☐ 有 (概算 名) ・ ☐ 無

5 連絡通信手段 (使用できないものは二重線で消去)

区分	番号	区分	番号
☐ 一般電話		☐ FAX	
☐ 無線電話		☐ 携帯電話	
☐ その他			

6 その他 (周辺の被災状況等)

小菅ヶ谷小学校避難所：外観確認票

報告日時： 年 月 日 時 分 報告者氏名：

1 校庭及び周辺の状況

校庭	☐ 近くで火災が発生していないか？	良好	不可
	☐ 延焼の危険性はないか？	良好	不可
	☐ ガス臭がしないか？	良好	不可
	☐ 地割れ、陥没、隆起、液状化がないか？	良好	不可
	☐ 遊具等が転倒し、危険がないか？	良好	不可
	☐ 垂れ下っている電線がないか？	良好	不可
	☐ 特記事項		

2 体育館及び校舎の外観

体育館	☐ 建物が傾斜していないか？	良好	不可
	☐ 柱及び壁面等に亀裂・剥離がないか？	良好	不可
	☐ 窓ガラスの破損がないか？	良好	不可
	☐ 出入り口の扉が開閉できるか？	良好	不可
	☐ 電気はつくか？	良好	不可
	☐ 特記事項		
校舎	☐ 建物が傾斜していないか？	良好	不可
	☐ 柱及び壁面等に亀裂・剥離がないか？	良好	不可
	☐ 窓ガラスの破損がないか？	良好	不可
	☐ 出入り口の扉が開閉できるか？	良好	不可
	☐ 電気はつくか？	良好	不可
	☐ 特記事項		

報告日時： 年 月 日 時 分 報告者氏名：

[illegible]

要請日時： 年 月 日 時 分 要請者氏名：

区分	要請する内容・時期・人数など
行政職員	
防災関係機関	
ボランティア	

[illegible]

ア 住所、氏名、年令、到着日、滞在予定
イ 希望する作業・技能、宿泊場所、連絡方法、食事の必要性
ウ 担当作業
エ 退去する場合に日付を記録

[illegible]

小菅ヶ谷小学校地域防災拠点避難所 各班の活動状況確認票

報告日時： 年 月 日 時 分 報告者氏名：

区分	確認事項の要点	状況
＜情報班＞ 被災情報等の収集	ア 被害情報等の収集伝達がうまくいっているか？	
	イ 安否確認窓口は設置されているか？	
	ウ 視聴覚障害者へ（から）の情報提供等はきちんとできているか？	
	エ 外国人への情報伝達ができているか？	
＜救出救護班＞ 人命救助および要援護者関係	ア 備蓄資機材を活用した救助救出ができているか？	
	イ 負傷者の応急手当体制ができているか？	
	ウ 負傷者の搬送体制ができているか？	
	エ 傷害の程度に応じた対応がされているか？	
	オ 要援護者の避難受入スペースは、できる限り環境の良い場所となっているか？	
	カ 要援護者のためのバリアフリーに努めているか？	
	キ ペットの取り扱いを決めているか？	
	ク 防疫対策などの環境衛生は保たれているか？	
＜食料物資班＞ 食料・物資等の配布	ア 食料・救援物資等は周辺被災者も含めて公平に行きわたっているか？	
	イ 救援物資等の配布は、要援護者を優先にできているか？	
	ウ 救援物資等は、配布の都度、内容及び数量等を避難者に周知しているか？	
	エ 消費期限切れの食料等を配布していないか？	
	オ 物資受入れ・払出し票により救援物資等の在庫管理が円滑に行われているか？	
	カ 不明な救援物資等がないか？	
＜庶務班＞ 安全かつ秩序ある避難所ルールの作成と周知	ア 避難所内の清掃当番は決められているか？	
	イ ゴミ集積場所、ゴミの排出方法（可燃物、不燃物、瓶、缶の分別）は決められているか？	
	ウ 消灯時間は決められているか？	
	エ トイレ等施設使用上の注意は周知してあるか？	
	オ 喫煙場所を決めているか？	
	カ 食中毒が発生していないか？	
	キ ひとり一人の人権への配慮がなされているか？	
	ク プライバシー保護の配慮がされているか？	
	ケ ボランティアに関する業務は円滑か？	

小菅ヶ谷小学校避難所 日誌

日 時	平成	年	月	日 ()	記入者		
A 前日の避難受入者数				人	区分	内容	配布数量
B 本日新たに避難受入者数				人	朝食		
C 本日避難所を退去した人数				人	昼食		
D 本日の避難受入者数 D=A+B-C				人	夕食		
行政職員数 (学校拠点班)				人	その他		
運営委員会人数				人			
ボランティア人数				人			
ライフライン	電気			水道		ガス	
	電話			下水道			
確認項目	☐ 適切な広報活動 (情報提供) ☐ 避難所内の整理整頓 ☐ 適切なゴミ処理 ☐ 救援物資等の公平な分配 ☐ 喫煙ルールへの遵守				☐ 学校施設の適正利用 (立入禁止等の遵守) ☐ 衛生的なトイレの維持 ☐ 食品の衛生確保 ☐ 要援護者への救援物資等の優先配布 ☐ 相談窓口の開設		
その他必要事項							

自治会名:	氏名:	年令:
-------	-----	-----

記入日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
新型コロナウイルス感染症の陽性者で 自宅療養中でしたか？							
新型コロナウイルス感染症患者の濃厚 接触者で保健所の健康観察中ですか？							
体温							
頭痛							
咳が出る							
のどの痛み							
息苦しい							
吐き気							
腹痛							
全身のだるさ							
その他（自由記載）							

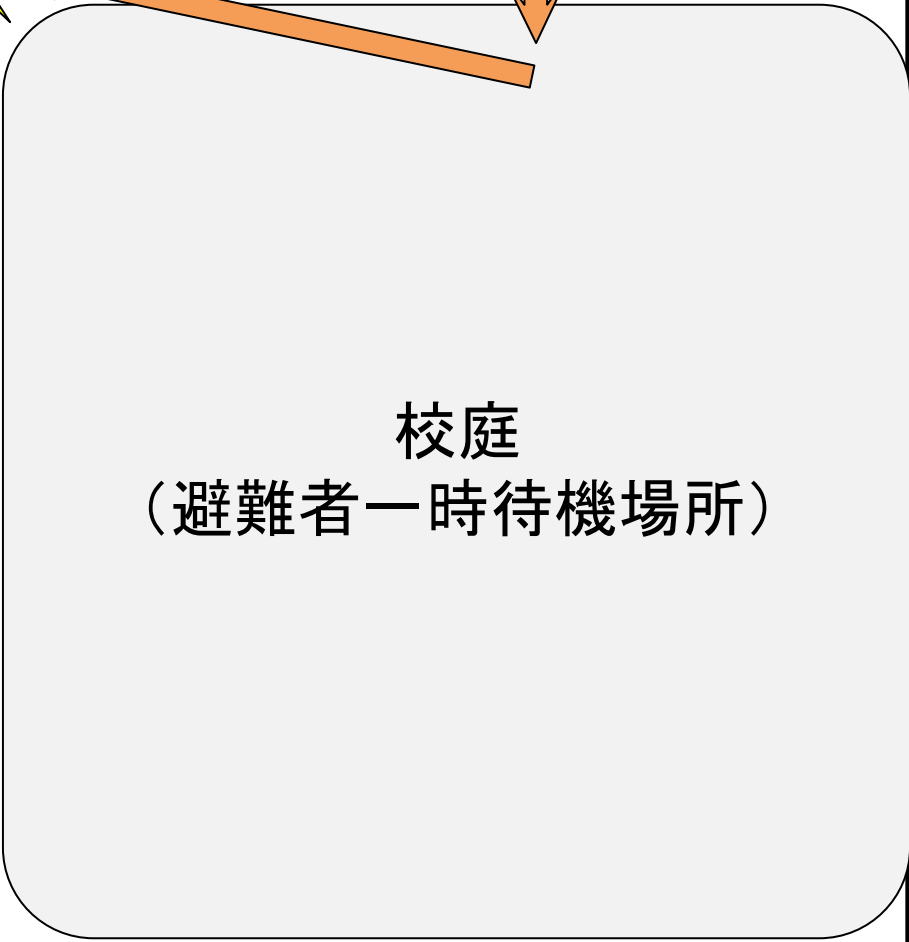
小菅ヶ谷小学校地域防災拠点
避難者の動線

2020年10月8日現在

北門

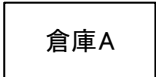


ピロティ
避難者
受付



西門

西門は緊急時
のみ開閉



南門

体育館

保健室

校舎

ピロティ

図書室

校庭

誘導員と
共に

誘導員と
共に

感染疑い無の方の動線

受付1

受付2

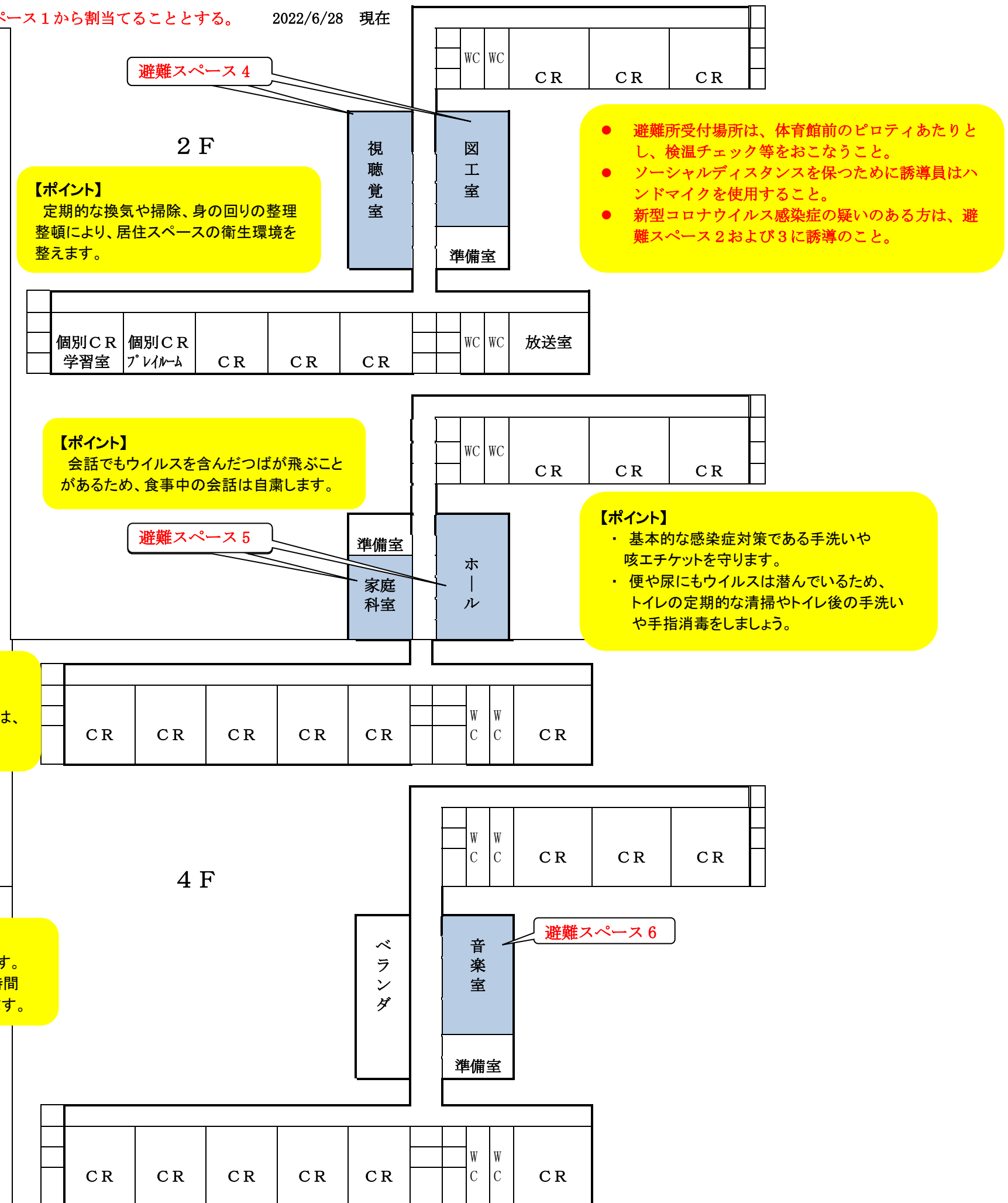
誘導員と
共に

感染疑い有の方の動線

体温測定場所
測定後、
受付を分類

- ・ 拠点に到着時に避難者の健康状態を確認します。
- ・ 検温チェックで感染症状や兆候が確認された場合は、事前に用意した専用スペースに案内します。

ソーシャルディスタンスを保ちながら
避難者の配列をつくる



<備蓄資材班担当>①

No.	品名	仕様等	単位	実数		✓	差異	保管場所	備考
				箱数	総数				
1	運搬具								
	リヤカー	折り畳み式			2			A 倉庫	
	台車				2			〃	
2	大型道具								
	エンジンカッター	K650			2			A 倉庫 G ラック	2023.2.1 修理
	レスキューセット	40 kn			1			〃	
	大ハンマー	鉄製、FB			5			〃	
	掛矢	木製の大ハンマー			2			〃	
	のこぎり	ゼットソー、			5			〃	替刃 2 枚
	ワイヤーカッター	HA-350			5			〃	替刃 5 個
	大ナタ				5			〃	
	両ツルハシ	2 番			5			〃	
	〃 の柄				5			〃	
	スコップ				5			〃	
	大バール	バクマ			5			〃	
	斫り用の鉄棒	Digging Bar			5			〃	
3	ロープ								
	トラックロープ				1			A 倉庫 G ラック	
	染めサイザルロープ	12m×200m			3			〃	
	ロープ	中サイズ			8			〃	
	〃	小サイズ			20			〃	
4	敷物								
	グランドシート	(ブルーシート)			12			A 倉庫 J ラックの下	使用済:1 枚
	すのこ	木製			8			〃 F ラックの下	
5	多目的用								
	空き缶	18ℓ (保存パンの 空き缶)			2			A 倉庫 C ラックの上	目的限定なし (19 個物入れに使用)
6	暖房器具								
	石油ストーブ	コロナ EX22YA- HD			1			A 倉庫 J ラック	灯油入り 2018.2 購入
	〃	コロナ RX22YA-HD			1			〃	2019.2 購入
	〃	コロナ RX-2219Y			1			〃	2020.1 購入
	〃	コロナ RX22YA-HD			2			〃	2021.2 購入
	〃	コロナ 3.7ℓ			2			〃	2021.12 購入
	ガスボンベストーブ	イワタニ CB-STV-MYD			1			〃	2023.2 購入

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

<備蓄資材班担当>②

No.	品名	仕様等	単位	実数		✓	差異	保管場所	備考
				箱数	総数				
7	締め具								
	ワンタッチベルト	4m			2			A 倉庫 G ラック	9/20 確認
8	草刈り用具								
	草刈りカマ	36 × 18 cm			2			A 倉庫 G ラック	2019.9 購入
	草削り	80 cm			1			〃	〃
	草刈り機	充電式 MUR10 10.8v			1			〃	2022.11 購入
9	ツールボックス								
	ツールボックス	SUPER			1			A 倉庫 G ラック	
10	ジャッキ								
	ジャッキ	セーフティスタンド 2t	1		2			A 倉庫 G ラック	
11	ハシゴ類								
	長ハシゴ				1			A 倉庫	
	脚立	中サイズ			3			〃	
	〃	小サイズ(91 cm)			2			〃	2020.9 購入
12	電動工具類								
	グラインダー	6 段切り替え、KM			1			A 倉庫	2022.12 購入
	電動ドリル	充電式			1			〃	〃
13	安全用具類								
	ミニコーン				5			A 倉庫	2023.3 購入
	同用ウエイト				4			〃	〃
	同用バー				4			〃	〃
	土のう袋		10	3 袋	30			B 倉庫	〃

<庶務班担当>①

No.	品名	仕様等	単位	実数		✓	差異	保管場所	備考
				箱数	総数				
1	自治会・町内会関係								
	各自治会名称旗				6			A 倉庫 担架ラック	
	自治会腕章				30			A 倉庫 C ラック	
	受付セット	6 自治会/町内会分			5			〃	
	避難所区割用工具箱	〃			6			〃	
2	(会議使用)								
	名札ホルダー				35 個			A 倉庫 C ラック	
	スリッパ				40 足			〃	
3	(訓練使用)								
	ハンドマイク				2			A 倉庫 C ラック	
	靴カバー	不織布			800			A 倉庫	2022.9 500 購入
	皮手袋				15			A 倉庫 C ラック	
	軍手				36			〃	
4	事務用品								
	メモ用紙	小			6			A 倉庫 C ラック	
	メモ帳				11			〃	
	事務連絡帳	中			3			〃	
	ノート				4			〃	
	模造紙	白、 ロール	2	2	3			〃	
	A4 コピー用紙		(500	1 束	250			〃	凡その数量
	A3 〃		(500	1 束	400			〃	〃
	角 2 封筒				78			〃	
	鉛筆	B			8			〃	
	ボールペン	黒			13			〃	
	〃	赤			5			〃	
	サインペン				7			〃	
	油性マーカー	細			7			〃	
	〃	太、黒			6			〃	
	〃	太、赤			3			〃	
	蛍光ペン				8			〃	
	マジックインキ		8 色	1				〃	
	消しゴム				1			〃	
	スティックのり				2			〃	
	合成のり				3			〃	
	カッター	小型サイズ			3			〃	
	テープカッター				2			〃	
	バインダー	下敷型			14			〃	

＜庶務班担当＞②

[illegible]

<情報班担当>

No.	品名	仕様等	単位	実数		✓	差異	保管場所	備考
				箱数	総数				
1 通信機器									
	トランシーバー	10mW			6			A 倉庫 A ラック	
	〃	5W IC-DPR6			6			安藤(5) 田畔(1)	A:2.3.4.5.8 T:1
	〃	5W IC-DPR6			2			御園生(2)	M:6.7
	〃	パナソニック			2			A 倉庫 A ラック	
	ラジオ				8			〃	
	電話機	黒			1			〃	
	〃	白			1			〃	
	〃	〃			1			〃	
2 電池									
	乾電池	単 1			27			A 倉庫 A ラック	
	〃	単 2			11			〃	
	〃	単 3			38			〃	
	〃	単 4			28			〃	
	バッテリーテスター	電池用			1			〃	
3 照明関係機器									
	懐中電灯				2			A 倉庫 A ラック	
	マグネット蛍光灯	単 3/A倉庫補助用			8			〃	
	ペン型ライト	単 4×2			1			〃	
	ランタン型ライト	単 3×3			1			〃	
	センサーライト	LED			2			〃	
	〃	〃			3			〃	2023.2 入庫
	投光器	LED			3			A 倉庫 Jラックの右	黒、2022.1.入庫
	〃	〃			2			〃 Bラック	黒:1、オレンジ:1
	コードリール				5			〃	
	ランタン	手動充電式			76			〃	
	2way ランタン+ライト				4			〃	
4 発電機及び燃料等									
	発電機	カセットボンベタイプ			3			A 倉庫 Aラック:2	C 倉庫:1(炊飯器用)
	〃	ガソリンタイプ			3			A 倉庫 Bラック	
	発電機用工具セット				5			〃	
	携行ガソリンタンク	10ℓ			6			〃 :5 缶	B 倉庫:1 約 7.5ℓ入
	〃	5ℓ			1				〃 :1 約 2.5ℓ入
	エンジンオイル缶	1ℓ			2			A 倉庫 Bラック	
	ガソリン缶	〃			2			〃	
	灯油タンク	20ℓ			2			B 倉庫	約 10ℓ、5ℓ 入
	〃 用ポンプ				1			〃	

<救出救護班担当>①

No.	品名	仕様等	単位	実数		✓	差異	保管場所	備考
				箱数	総数				
1	トイレ関連								
①	仮設トイレ	大型			1 式			A 倉庫の入口右	組立済
②	ハマッコトイレ	給水ポンプ			1 式			B 倉庫(ボンベ:20)	カセット発電機付
	〃	〃 用ホース			1 式			〃	マンホール蓋開け具
	〃	外壁パネル			4			キッズクラブ階下	
	〃	〃 車椅子用			1			〃	
③	和式便器用簡易トイレ				2			B 倉庫	
④	簡易トイレ 和式				1 式			〃	
	ワンタッチトイレ	ニード			6			A 倉庫 H ラック	
	簡単トイレ	便袋			19			B 倉庫	
	トイレパック凝固剤		300	10	3,000			A 倉庫 H ラック	汚物処理袋付
	〃	NEW サニタクリーン	200	10	2,000			B 倉庫	〃
	災害用トイレ処理 set	マイレット mini-1	100	1	100			A 倉庫 H ラック	
2	車椅子								
	車いす				2			A 倉庫	
	空気入れ				1			〃	
3	担架関連								
	担架				10			A 倉庫 担架ラック	
	簡易担架用ポール				10			〃	
	松葉杖				5			〃	
	キャリアアップ				1			〃	
4	保温シート類								
	保温シート	H11/2 支給分	50	1	50			B 倉庫	
	〃	H24/2 支給分	50	2	100			〃	
	レスキューシート	アルミ			207			A 倉庫 H ラック	
	災害用簡易マット	20 個×3 箱	20	3	60			〃	2020.3 入荷
	〃 用のエアー	ポンプ			1			〃	〃
5	ペーパー類								
	トイレットペーパー		96	2	192			A 倉庫 H ラック	
	〃			1	100			〃	
	ティッシュペーパー		50	1	50			〃	
6	毛布類								
	アルミブランケット				240			A 倉庫 D ラック	
	災害用毛布				10			〃	
	取っ手付きベッドパッド				1			〃	
	エアーマット用ポンプ	「暖」専用			1			A 倉庫 D ラック	

＜救出救護班担当＞②

[illegible]

＜救出救護班担当＞③

[illegible]

<食料物資班担当>①

No.	品名	仕様等	単位	実数		✓	差異	保管場所	備考
				箱数	総数				
1	炊飯器及び付属品								
	灯油式かまど	セット(本体)			1			C 倉庫	2020.3 入庫
	〃	セット(バーナー)			1			〃	〃
	ボンベ式	発電機(1159212)			1			〃	〃
	携行ガソリンタンク	5ℓ			1			B 倉庫	ガソリン約 2・5ℓ
	〃	10ℓ			1			〃	ガソリン約 7.5ℓ
2	ガスコンロ関係								
	コンロ	ガソリン式			2			C 倉庫	
	カセットコンロ	ガス			6			A 倉庫 F ラック	
	〃 用ボンベ				82			〃	使用済:9 本
	トーチバーナー				1			〃	
	チャッカマン				2			〃	
3	水関係								
	ポリタンク	20ℓ、水用			2			C 倉庫	
	給水用水槽				1			A 倉庫 D ラック	
	受水蛇口セット	袋			1			〃 F ラック	
	水缶エアコック	〃			1			〃	
	ノズルセット	〃			1			〃	
	水質測定パック			1 箱				〃	
4	(備蓄/訓練使用)								
	米	5kg			3 袋			C 倉庫	2023.2 無洗米 2 袋購入
	ふりかけ				12 袋			〃	2023.2～3 購入

<食料物資班担当>②

No.	品名	仕様等	単位	実数		✓	差異	保管場所	備考
				(箱)数	総数				
5	調理器具								
	やかん				1			C 倉庫	
	大なべ				1			〃	
	中なべ				2			〃	
	小なべ	アルミ			4			〃	
	寸胴鍋	アルミ大			1			〃	箱入り
	番重	アルミ			2			〃	
	〃	プラスチック			7			〃	箱入り:5
	トレイ				3			〃	
	包丁				3			〃	
	まな板	プラスチック			2			〃	
	へら	大			3			〃	
	〃	中			1			〃	
	〃	小			7			〃	
	お玉	大			2			〃	
	トング	中			4			〃	大:3、小:1
	缶切り	万能型			1			〃	
6	容器類								
	プラスチック容器	小			4			C 倉庫	
	プラスチックコップ	小			16			〃	
	紙皿	中	100	1	100			〃	
	計量カップ	5ℓ			1			〃	
	〃	300cc			2			〃	
	哺乳瓶		20	2	40			A倉庫 Fラック	2020.1.30 入荷
7	消耗品類								
	食品用ラップ							C 倉庫	使用残 7
	サランラップ				2			〃	使用残 1
	ポリ袋	45ℓ	30	1	30			〃	
	〃	70ℓ			1			〃	
	キッチンポリ袋	17×25 cm						〃	使用残多少
	〃	20×30 cm						〃	〃
	〃	25×18 cm						〃	〃
	〃	35×25 cm						〃	〃
	ウェットタオル	容器入り			3			C 倉庫	2022.3 : 2 本購入
	木綿タオル	ふきん用		1	4			〃	使用済 10 枚
	〃	〃		1	3			〃	使用済 7 枚
	湯せん用ポリ袋	アイラップ 25×35 cm	(100	(10	750			〃	2022.10 購入、残凡そ

＜食料物資班担当＞③

[illegible]

横浜市からの供給品 年度別管理表

＜食料物資班担当＞④ 食料品 保管場所:A 倉庫 E/F ラック、

No.	品名	仕様等	単位	実数		✓	賞味期限		入庫 日	出庫 日	備考
				箱数	総数		和暦	西暦			
1	平成 28 年度供給⇒2022 年度回収 ㊟	赤									
	水缶詰	350 ml	24	17	408		R5.8	2023.8			2023 年度: 洗浄用水へ

2	平成 30 年度供給⇒2023 年度回収 ㊟	オレ									
1	水缶詰	350 mℓ	24	17	408		R7.7	2025.7	9/18		H ラック横
2	クラッカー	88g × 35 食 × 2 缶	70	2	210		R6.1	2024.1	〃		2023 年度回収
	米粉クッキー		20	1	20		〃	〃	〃		〃
3	保存パン	100g	20	10	200		〃	〃	〃		〃
4	おかゆ	250g	20	6	120		〃	〃	〃		〃
5	スープ	5g	45	1	45		R5.2	2023.7	〃		〃
3	2019 年供給⇒2024 年度回収	黄									
1	水缶詰	350 mℓ	0	0	0						
2	クラッカー	88g × 35 食 × 2 缶	70	2.	210		R7.2	2025.2	〃		E/F ラック
	米粉クッキー		20	1	20		R7.1	2025.1	〃		〃
3	保存パン	100g	20	10	200		〃	〃	〃		〃
4	おかゆ	250g	20	6	120		R7.9	2025.9	〃		〃
5	スープ	5g	45	1	45		R6.7	2024.7	〃		〃

No.	品名	仕様等	単位	実数		✓	賞味期限		入庫 日	出庫 日	備考
				箱数	総数		和暦	西暦			
4	2020 年度供給⇒2025 年度回収		緑								
1	水缶詰	350 mℓ	24	22	528		R9.12	2027.12	8/18		H ラック横
2	クラッカー	88g×35 食×2 缶	70	3	210		R8.1	2026.1	〃		E/F ラック
	米粉クッキー		20	1	20		〃	〃	〃		〃
3	保存パン	100g	20	10	200		〃	〃	〃		〃
4	おかゆ	250g	20	4	80		〃	〃	〃		〃
5	スープ	5g	45	1	45		R7.7	2025.7	〃		〃
5	2021 年度供給⇒2026 年度回収		赤								
1	水缶	350 mℓ	24	17	408		R11.1	2029.1	9/1		H ラック横
2	クラッカー	88g×35 食×2 缶	70	3	210		R9.1	2027.1	〃		E/F ラック
	米粉クッキー		20	1	20		〃	〃	〃		〃
3	保存パン	100g	20	10	200		〃	〃	〃		〃
4	おかゆ	250g	20	5	100		〃	〃	〃		〃
5	スープ	5g	45	2	90		R8.1	2026.7	〃		〃
6	2022 年度供給⇒2027 年度回収		青								
1	水缶詰	350 mℓ	24	14	336		R12.1	2030.1	9/7		H ラック横
2	米粉クッキー		70	3	210		R10.1	2028.1	〃		E/F ラック
	クラッカー	88g×35 食×2 缶	20	1	20		R9.1	2027.12	〃		〃
3	保存パン	100g	20	10	200		R10.1	2028.1	〃		〃
4	おかゆ	250g	20	5	100		〃	〃	〃		〃
5	スープ	5g	45	2	90		R9.6	2027.6	〃		〃

<毎年入替え>

	粉ミルク	19 缶、アレルギー:1 缶	20	1	20		R5.12	2023.12	9/7		2023 年度回収
--	------	----------------	----	---	----	--	-------	---------	-----	--	-----------

別紙 小菅ヶ谷小学校地域防災拠点備蓄倉庫内の棚卸表 (14/13) 2023 年 3 月 7 日現在

[illegible]

備蓄庫Aのラック平面図 兼 班別/備蓄品 保管場所

2023年3月7日現在

天井: 保存パン
1.スープ
2.おかゆ
3.クラッカー

E (4段)
食料物資班

F (4段)
食料物資班

G (3段)
備蓄資機材

J (3段)
食料物資班

天井: 段ボールベツ(4)
1.2021年保存パン
2.石油ストーブ(7)
3.ボンベストーブ(1)

天井: 保存パン
1.スープ
2.おかゆ、ガスコンロ/ボンベ
3.クラッカー
4.クラッカー、すのこ

床: 長梯子
1.救急箱、エアーマット
2.アルミブランケット
3.くみたてそう
4.ヘルメット

1.グラブシート、ロープ
2.のこぎり、大ハンマー
3.エンジンカッター

脚立: 中2 投光器: 3

食料物資班

車椅子: 2
リヤカー: 2

水缶

脚立: 小2

救出救護班

H (3段)

間仕切り段ボール

おむつ類

1.おむつ類
2.衛生用品
3.ペーパー

簡易トイレ組立済
中に折りたたみテント: 5
自治会/町内会の旗: 6

年度に色分け
クラッカー
保存パン
おかゆ
スープ
も同じ色表示

1.空き缶(一斗缶)
2.事務用品
3.ハンドマイク、軍手
4.バケツ、革手袋

C (4段)
庶務班

D (4段)
救出救護班

A (4段)
情報班

B (4段)
情報班

1.ラジオ、電話機
2.無線機、乾電池
3.投光器: LED
4.発電機: カセットボンベ式

1.携行ガソリン缶
2.電エドラム(コード)
3.ランタン
4.発電機: ガソリン式

救出救護班

担 架

1.担架
2.松葉杖

旗立台

机

分電盤

消火器

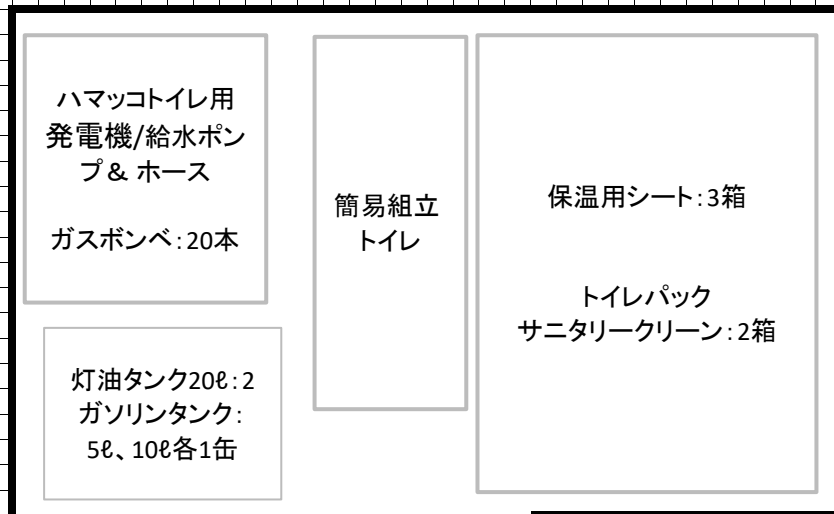
床にコロナ対策品(2箱)
ペット用のテント

かい

GDABのラックの
天井に段ボール

倉庫Bの平面図 兼 班別 / 備蓄品 保管場所

内寸 縦:1,250mm 横:2,150mm 高さ:2,000mm



救出救護班/備蓄資機材班

開時のドア:810mm

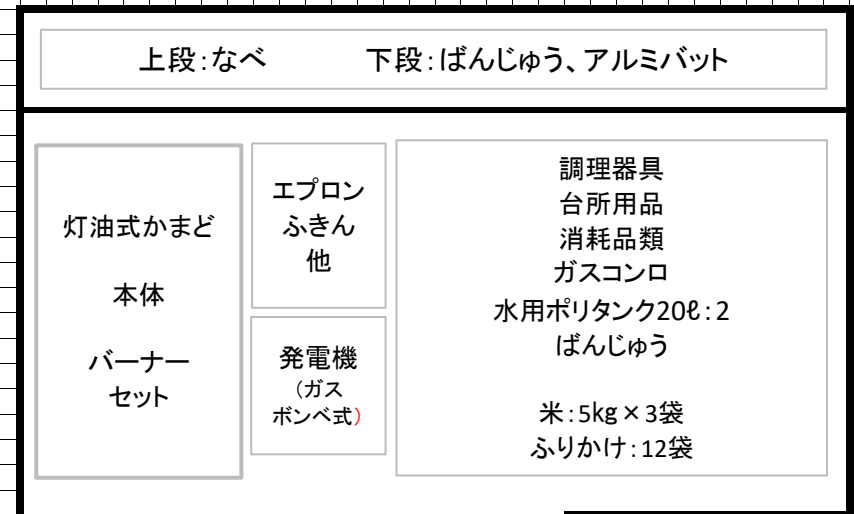
外寸 縦:1,370mm 横:2,210mm 高さ:2,060mm

倉庫Cの平面図 兼 班別 / 備蓄品 保管場所

2023年3月7日現在

<寸法は約>

内寸 縦:1,250mm 横:2,150mm 高さ:2,000mm



食料物資班

開時のドア:

外寸 縦:1,370mm 横:2,210mm 高さ:2,060mm